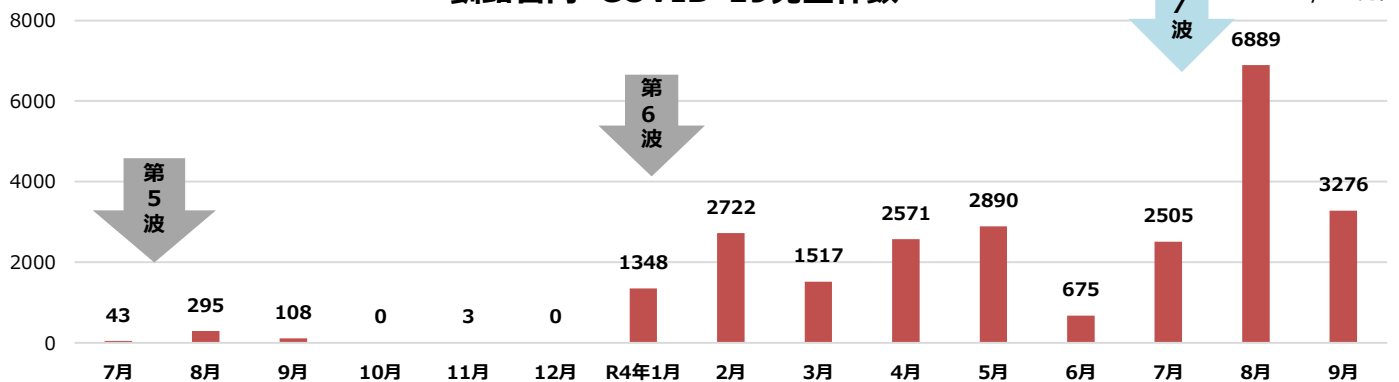


釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況について

8月は、過去最高の陽性者が発生しました。オミクロンBA5に置き換わったこと、行動制限がないこと、夏季休暇やお盆など人流が増加してことが多くの陽性者発生の要因となったように思います。今回も管内の新型コロナ感染症発生状況と最近流行の手足口病について取り上げます。

釧路管内 COVID-19発生件数



7月の連休以降、北海道は感染者数が高止まりの状態が続いています。今年2月が最も管内の陽性者数が多かったですが8月は2倍以上の陽性者数となりました。1日の感染者数は250人前後で経過しており減少の兆しはまだ見えてこないように思います。今後も引き続き感染対策の徹底をお願いします。

釧路管内で手足口病が流行しています

手足口病が8月後半から釧路管内で流行しています。お子さんがかかる病気ですがどんな病気なのでしょうか？

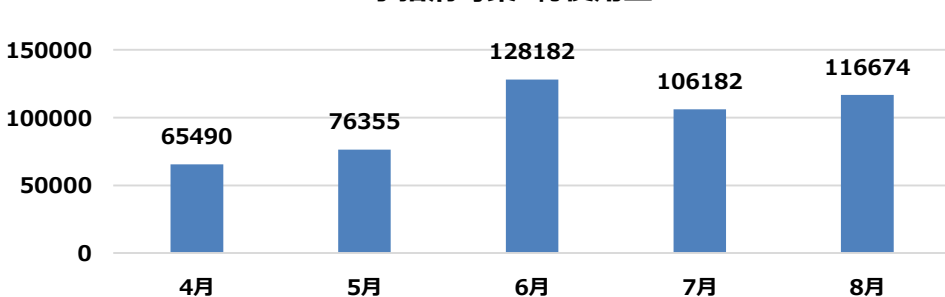
手足口病の特徴

夏に乳幼児に流行します。口腔内や手のひら、足の裏などの水泡疹ができる病気です。コクサッキーウイルス、エンテロウイルスが主な原因です。似たような病気に「ヘルパンギーナ」という病気もあります。原因ウイルスはほぼ一緒ですが手足の発疹がなく、口腔内の症状が主症状の病気もあります。

発熱は3割程度の患者に出ます。発熱がある場合、COVID-19と見分けるのはなかなか難しいですね。COVID-19は、乳幼児も感染し家族内感染に至るケースも多いのでお子さんの発熱は十分気を付けてみてあげてください。



手指消毒薬 総使用量



7月は前月より使用量が減少しました。8月はやや増加しました。COVID-19だけでなく手足口病やRSなどの感染症も増加傾向で、子供たちの間で流行してきています。手をきれいにすることは様々な感染症予防につながります。手指衛生の徹底をお願いします。



新型コロナウイルス感染症対策のお願い

北海道の感染状況はBA-5の置き換え、高止まりの状態が続いています。引き続き感染対策を徹底して下さい。検査を受けた方は、結果が出るまでは外出せず、ご自宅で結果をお待ち下さい。発熱などの有症状時は直接医療機関に受診することはお控え下さい。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所、北海道相談センター等にご相談下さい。受診の際は必ず、マスクを着用して下さい。当院の受診時は付き添いの方は1名までとさせていただきます。

面会も引き続き原則禁止とさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

